

第100回運営委員会概要 3月16日(水) 18:30~21:00

- ◆会場：柏崎原子力広報センター 研修室
- ◆出席委員：新野・川口・佐藤・三宮・武本・前田・牧委員・・・7名
- ◆オブザーバー：保安院／竹本所長・岡野副所長 エネ庁／七部所長
東電／長野副所長・西田技術担当・森GM
- ◆事務局：広報センター／井口事務局長 石黒主事

東北地方太平洋沖地震を受け、東京電力より福島第1、第2原子力発電所の現在の状況について説明。

次回以降定例会について

- 〈委員〉地震、津波を受けた福島第1、第2発電所の状況や保安院、東京電力の対応などから地域の会としてそれぞれの思いを話しておくことは大切なのではないかと。次回の4月6日の定例会を待たず臨時会を開くのはどうか。
- 〈委員〉刻々と変わる状況の中で今オブザーバーから技術的な話しを聞いても意味がないのではないかと。
- 〈委員〉技術的な検証を聞くのは事態が収束しなければ難しい。今の状態では半年先になっても無理。そうではなく、中越沖地震を経験した我々だからこそ住民の気持ちを代弁する意見を行政などに聞いてもらうことが地域の会としての役割ではないかと。
- (委員 賛成)
- 〈会長〉3月23日(水)に臨時会を行うのはどうか。東京電力、保安院から現状の報告をしてもらい、その後委員全員から3分間ずつ意見を述べてもらう内容でどうか。
- (委員 賛成)
- 〈委員〉次回視点(46号)と一緒に臨時会の内容を臨時号として発行してはどうか。
- 〈委員〉通常の日程で臨時会の内容を発行しても意味がない。次回視点と共に発行することがふさわしいのではないかと。
- 〈会長〉日程も厳しいがタイムリーに市民に報告することは大切。校正など運営委員でできることをやり、次回視点を臨時号とともに発行することを検討したい。
- (委員 賛成)
- 〈事務局〉柏崎市、刈羽村、新潟県、印刷会社等調整して対応したい。

【決定事項】

〈3月23日臨時会・タイムスケジュール(案)〉

- 18:30~18:45 福島第1、第2発電所現在の状況について(東京電力)
- 18:45~19:00 現在までの保安院の対応状況(保安院)
- 19:00~20:30 各委員から意見(各3分間程度)
- 20:30~21:00 オブザーバーからのコメント、その他

- ・4月定例会は通常どおり開催。内容については臨時会(3月23日)終了後に運営委員で検討する。

委員改選(経過)について

- ・資料にて確認。3月31日までに各団体より推薦された委員が出揃う予定。

新・現委員の顔合わせ等の実施検討について

- ・5月以降へ先送り。

視点46号(第92回定例会分)及び臨時号について

- ・本文中のエネ庁、保安院の役職を簡略化して表記する。
- ・事務局案を更に校正して校了。
- ・3/23開催の臨時会の内容を臨時号として発行するよう調整を図る。

その他

- ・前回定例会以降の委員質問については次回定例会で文書回答を求める。
資源エネルギー庁に対する質問については、口頭での回答も可能とする。
- ・新潟工科大学原子力耐震・構造研究センター視察概要は次回定例会にて配布する。

第8回地域の会臨時会

- ・3月23日(水) 18:30～21:00 柏崎原子力広報センター 2F研修室にて。